

エジプトの教育訪問団が 日本の「TOKKATSU」を視察

エジプトで「特別活動(TOKKATSU)プロジェクト」が始まって丸3年。「日本式教育」の導入を進める中心的なメンバー(指導主事、教育省事務官)が国際協力機構(JICA)の招きで来日し、1月下旬から2週間にわたって日本での研修を実施。1月31日、東京都多摩市立東落合小学校を視察したメンバーに密着しました。



10:00
学校到着
視察開始

「ようこそ」「こんにちは」の歓迎の言葉がアラビア語で貼り出された校内。廊下で出会う子どもたちに「アッサラーム・アライクム」と声を掛けられ、喜ぶ姿も見られた。

多摩丘陵の豊かな自然環境に恵まれた多摩市立東落合小学校は、多摩市立北落合小学校と多摩市立南落合小学校の統合により1999年に開校。鈴木純一郎校長の掲げる基本理念「心の温かさが感じられる学校づくり」を実現するために、「特別活動」の充実を学校経営の柱としている。今回の視察も、特別活動の先進的な実践校として研修先選ばれたもの。

視察に先立ち学校紹介をする鈴木校長(左)。特別活動を軸とした実例、「特別活動によって学級が変わり、学校が変わっていく」という鈴木校長の言葉に、思いを新たにするメンバー。

東落合小学校視察時間割 (1月31日)

- 10:00 視察団到着 挨拶 学校紹介
- 10:45 ~学級活動 授業参観(3時間目)
- 11:35 ~音楽集会 参観(4時間目)
- 12:20 ~給食の時間 参観
- 13:00 ~掃除の時間 参観
- 13:15 ~休憩
- 13:35 ~学級活動 授業参観(5時間目)
- 14:30 ~特別活動の講義
- 16:30 視察終了

school data



多摩市立東落合小学校

校長◎鈴木純一郎先生
所在地◎東京都多摩市落合3丁目24
TEL◎042-376-6214

なぜエジプトで 日本式教育が?

エジプトが日本式教育の導入に熱心な背景の一つは、同国で主流だった詰め込み教育にある。エジプトでは長年にわたり、厳格な進級・卒業試験が課され、知識重視の教育が行われており、子どもたちの社会性を育てる機会が十分ではないという不安が広がっていた。

エジプトのエルシーシ大統領が日本人の協調性や道徳性、規律正しさを手本にしようと、日本政府に支援を要請。両政府は2016(平成28)年に日本式教育の経験やノウハウの導入を進めるためのパートナーシップを結び、2018(同30)年からは週1時間の「TOKKATSU」などに取り組む「エジプト・日本学校」(Egypt Japan School:EJS)を開校した。35校でスタートしたEJSは、今年1月現在で40校に上り、9月には日本人校長アドバイザーも就任予定で、来年にはエジプト全土でEJSが開校する見通しだ。

日本の幼稚園での「遊びを通じた学び」、小・中学校における特別活動を



11:35
4 時間目
音楽集会
参観

演奏後の質疑応答は、
日本とエジプトの文化交流の場に。



10:45
3 時間目
学級活動
授業参観



プレゼントのしおりを
手渡され喜ぶ5年生。

3時間目は6年生の学級活動(話し合い活動)を参観。4時間目は5年生が歓迎の演奏を披露。子どもたちの質問に答えたあとは、演奏のお礼にバピルスでできた「しおり」が手渡された。給食の時間、掃除の時間も熱心に視察。校内のあちこちで子どもたちとのフレンドリーなやり取りが見られた。



13:00
掃除の時間
参観

校内の掲示を
興味深く見て回る。



お祈りの姿も。



12:20
給食の時間
参観

日直、掃除、朝自習、朝の会・帰りの会、職員会議・校内研修の用語は、そのままエジプトで使われている。

中心とする諸活動(学級活動「話し合い活動」、掃除、日直、係活動、学校行事、朝自習等)、さらに学校運営を合わせた日本式教育の要素をエジプトに導入し、「全人教育(Whole Child Education)」(知的・社会的・身体的側面からバランスのとれた子どもの発達)の実現を目指している。スタートから3年、「TOKKATSU」の実施により、子どもたちに以前よりも前向きな姿勢がみられ、今後が期待されている。

「エジプト版の学習指導要領に特別活動が位置付けられたことで、今後は一般校でも特活が実施されることとなります。エジプト人によるエジプト人のための持続可能な実践が求められていることを受け、今回の研修となりました。いよいよ両国が知恵を出し合い、本格的にエジプトで『TOKKATSU』の定着を目指すこととなります」と文部科学省の前視学官でEJSの指導に当たっている杉田洋・國學院大學教授。

来日メンバーは、エジプトの特活オフィサー(日本の「指導主事」にあたる役割)20名。東落合小学校の視察でも真摯な眼差しが印象的だった。



13:35
5 時間目
学級活動
授業参観

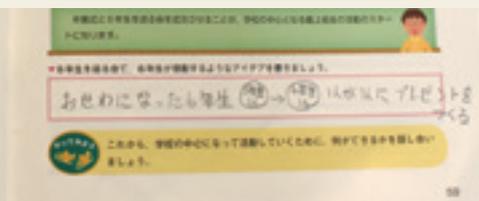
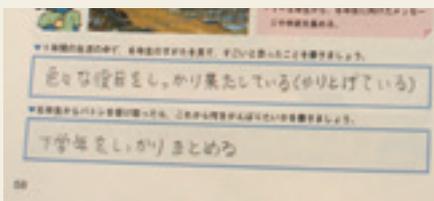


教材「楽しい学校生活」を使うことで、
新設の学級活動(3)の授業も円滑に進む。

5時間目は5年 檜垣 遥(ひがき はるか)先生の学級活動「6年生からバトンを受け取って～卒業式と6年生を送る会～」の授業を参観。「楽しい学校生活」を使うことで、児童の関心が高まる様子を興味深く見つめるメンバー。最高学年としての意識をもたせるために必要な、「自分のこととして捉え、話し合い、取り組む目標を決める」ことが、教材を使うことでスムーズに行える様子に関心が集まった。授業後には「よい教材だと思う。エジプト版があったらぜひ使ってみたい」といった要望も飛び出した。



「楽しい学校生活」には「活動に必要な基礎情報」と「集団や個人で考え、決定するためのプロセス」が明確に示されている。そのため、子どもたちが自ら学び、その後の活動を無理なく行うことができる。



小学校学習指導要領準拠
特別活動・キャリア教育

楽しい 学校生活 1～6年

特別活動のテキスト と キャリア教育のポートフォリオ

2つの要素を兼ね備えた**児童用教材**

小学校の特別活動の重要度が急上昇中。全教育活動の基盤となる特別活動のテキストと、キャリア教育に生かせる子どもの生活の記録が一体となった本教材が、子どもたちの「楽しい学校生活」を実現します！

こんな教材がほしかった!と **大好評**

※本書は、文溪堂特約代理店へご用命ください



児童書

●1～6学年：A4判オールカラー/64ページ ●各学年 500円＋税

教師用指導書

●1～6学年：A4判2色/32ページ ●各学年 1,500円＋税

◎年間指導計画や学習指導案、提示用資料、ワークシートなどを収録したCD-ROMを付録

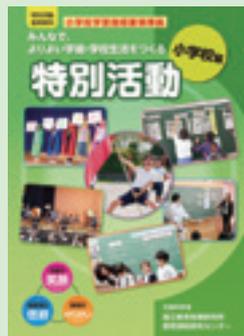
発行：株式会社文溪堂

みんなで、よりよい 学級・学校生活をつくる **特別活動**

特別活動指導資料

小学校 新学習指導要領準拠

小学校編



2014年に発行された
「楽しく豊かな学級・
学校生活をつくる
特別活動」を
全面リニューアル!

●A4判オールカラー ●128ページ
●本体1,200円＋税

発行：株式会社文溪堂

14:30
特別活動の
講義

八王子市立浅川小学校
校長 清水弘美先生(写真
中央)の特別活動の講義
に感銘を受ける参加者が
多数見られた。



16:30
視察終了



東落合小学校の視察を終えた エジプト人日直の皆さんからの コメント

「給食の時間に国歌を流してくださったり、アラビア語で出迎えていただいたり、心温まる歓迎に感動しました」
「特別活動の実践で学校がよくなる様子、まとまる様子が分かりました」
「特別活動の大切さを改めて実感しました。『TOKKATSU』がんばります」

2月1日 JICA横浜で 行われたワークショップ

エジプト・日本TOKKATSU研究会において、川本和孝准教授(玉川大学)の指導の下、エジプトと日本の教員が模擬学級会や体験学習を通して交流を深めた。



2月5日 國學院大学で行われた 杉田洋先生の講義&学生との交流



エジプト・日本教育パートナーシップに基づき「TOKKATSU」の持続的な普及に力を注ぐ杉田洋先生(写真中央)。

國學院大学 杉田洋教授のコメント

エジプト人によるエジプト人のための特別活動(TOKKATSU)の実現のためには、指導者育成、現任教員の養成、教職を目指す学生の養成の3つの合わせ技が必要不可欠です。今回は、指導者である特活オフィサーの指導力向上のための本邦研修でした。エジプトでの研修に加え、実際に見て学ぶことで理解できることが非常に多いのです。その点で、有意義な2週間になりました。